

会議名	第15回杉並区立永福南小学校・永福小学校統合協議会
日時	平成24年1月26日(木)午前10時~午前11時35分
場所	永福南小学校 視聴覚室
出席者	統合協議会委員18名(欠席5名)
傍聴者	1名
次第	1 開会あいさつ 2 議題 (1)校歌・校章について (2)その他
資料	資料1 永福南小、永福小の校歌・校章 資料2 区内各小学校の校章

会長	<p>第15回杉並区立永福南小学校・永福小学校統合協議会を始めます。</p> <p>東京も思わぬ雪が降りまして、大変寒い日々が続いております。ぜひ体調には十分ご留意をお願いします。それでは教育改革担当部長から、ごあいさついただきたいと思います。</p>
教育改革担当部長	<p>昨年1年かけて区議会議員や各種団体代表者で構成される杉並区基本構想審議会が開催され、その答申が1月17日区長に渡されました。これは24年度から今後10年間の杉並区の具体的なビジョンを打ち出したものです。それを受けて区では総合計画、実施計画等をつくり具体的に施策化していくこととなります。また、教育委員会でも「教育ビジョン」を作成中で、4月か5月にはでき上がる予定です。そういう意味で、今年は、区も教育委員会も新しいスタートをする年になります。</p> <p>この統合協議会も、12月に新プール・体育館棟が完成するので、今年はいろんな準備をする1年間になります。今日は非常に寒いですが、温かい議論でいければと思っていますので、よろしくお願いします。</p>
会長	<p>本日は、最初に「校歌・校章について」の話し合い、そして、両校の教育活動の交流、PTAの交流等についての報告を予定しております。</p>
学校適正配置担当係長	<p>本日は、傍聴の方が1名いらっしゃいますので報告します。</p> <p>配布資料について説明します。資料1「校歌・校章について」は、永福小学校と永福南小学校の校歌や校章等について記載してあります。</p> <p>資料2は、区内の全小学校の校章等を記載したものです。</p>
会長	<p>校名については、すでに統合協議会ニュース通じて皆さんにお知らせしている</p>

	<p>ところ。通学路についても掲載しています。保護者や地域の方にも学校や町会の回覧などで周知していますので、ぜひ目を通していただくようアナウンスしていただければと思いますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、1番目の議題から進めてまいります。</p> <p>これからどういう形で校歌・校章を決めていくかということについて、いろいろご意見をいただきながら進めたいと思います。特に校歌・校章のことに限定しませんので、ざっくばらんにお考えをお話しいただければと思います。</p>
学校適正配置 担当係長	<p>1点報告します。前回お話ししたとおり、協議会ニュースについては先週17日に配布依頼しました。今回配布の7号から新たに町会の配布範囲を広げています。併せて、校名についての意見をいただいた方にも個別に回答しました。</p> <p>前回、統合校の校名は「永福小学校」とすることとなりました。その主旨は、新たに「永福小学校」と命名するということでしたので、改めてご確認をいただきたいと思います。協議会ニュース7号にも「統合校の新しい校名は『永福小学校』とします」という見出しをつけました。協議会ニュースは配布後1週間たちましたが、今までのところ、校名に対しての意見は特には寄せられていません。</p>
会長	<p>それでは、校歌・校章についての決め方やお考えでも結構です。特に内容等については限定いたしませんので、ここではフリートークをしたいと思います。</p>
委員	<p>私は、校歌・校章は学校名と別ですよと言いましたけれども、全くそのとおりで、私は永福小学校を卒業して大宮中学校に行ったんです。私は知らなかったんですけども、大宮中学校の校歌が新しい校歌になっているんですね。また、高井戸第三小学校は校地が移転したようですが、今の校歌の歌詞は校地が変わる前の環境のことは一切書いていません。</p> <p>新しく永福小学校をつくるに当たっては、子どもたちが自分たちのなじみのある環境を自分たちで、たとえば、高学年は校歌を考え、低学年は校章の柄を考えると。前に委員が校章は子どもたちに考えさせたらどうだろうという案を発言されていましたが、私もそういうふうに考えているんです。今の「春は野原にげんげ摘み」というのは、あくまでも私たちが子どものころの歌で、あれを懐かしむのは永福小学校の卒業生です。今の子どもたちは今の校歌をつくれればいいんじゃないかと私は思います。</p>
会長	<p>校名と同じように、校歌・校章についても早急に結論を出すというのではなく、皆さんがコンセンサスを得られるように、きちっと時間をかけて話を進めていこうと思います。今回出された意見を集約しながら、また次回も討議していくことにしたいと思います。</p>
委員	<p>平成20年度に統合した天沼小学校の校章をつくった経緯についてお聞きしますが、子どもたちが参加してつくったんですか。</p>
学校適正配置 担当係長	<p>天沼小学校のときは、校章のデザインを児童、保護者、一般の方に公募しました。公募作品を何点かに絞り込み、最後にプロに補正してもらいました。</p>

	<p>歌詞は校歌に入れたいことばやフレーズ、願いなどを公募し、作詞者にそのイメージを伝えました。作詞・作曲はプロに依頼しました。</p>
委員	<p>私もこの会議が始まったときから両校の子どもたちに校章のデザインや絵を聞いてもらい、それを集約して選ぶのも1つの手かと思っていました。</p> <p>校歌は、やはり専門家に頼らざるを得ないのかなと個人的には思っています。</p>
学校適正配置 担当係長	<p>補足すると、天沼小学校の校章は児童の作品ではないのです。一般の方の中には、デザイナーの卵みたいな方もいて、やはりうまいので、そういう作品が選ばれたのです。子どもさんの作品の中でいいのものがあって、校章とは別に、コミュニケーションマークというのをつくっているのです。はじけるようなイメージのデザインで、それを体育館の床に大きく貼りつけたりして、校章と併せて使用しています。</p>
会長	<p>先日、天沼小学校に行ってきましたが、いわゆる校旗を掲揚しているんですが、それもコミュニケーションマークを掲揚しているのです。「学校だより」にもそのマークが掲載されていて、コミュニケーションマークがいろんなところで天沼小学校の象徴として使われているという状況です。</p>
学校適正配置 担当課長	<p>区の例で言うと、職員の名札にあるマークがコミュニケーションマークです。区の紋章は公式な表彰状等に使い、それ以外ではコミュニケーションマークを使用しています。</p>
学校適正配置 担当係長	<p>区のコミュニケーションマークを回覧します。</p>
会長	<p>卒業式のときに国旗と並んで区旗があるのですが、あれが正式な杉並区章です。通常はコミュニケーションマークを使用する方が主流になっています。</p>
委員	<p>区の財政がひっ迫している中、いろいろなことに莫大なお金がかかるということを考えると、コミュニケーションマークをつくるほうがいいんじゃないかと思えます。子どもたちがつくったもののほうが温かみがあり、自分たちのものだという気持ちにもなるし、全員が仲良くこれから学校で楽しく生活していきましょうという気持ちにもなれると思えます。やっぱりコミュニケーションマークを念頭に置いて話をしていくのがいいと思えます。</p>
会長	<p>聞きなれない言葉かもしれませんが、コミュニケーションマークが大体どういうものかのご理解いただけたかと思えます。</p>
委員	<p>私はかつて音楽の教員だった関連で2つの学校の校歌を作りました。1校は教職員が、もう1校は6年生の児童が歌詞を作り、私が作曲をしました。校歌について幾つかプランがあると思えますけれども、まず1つは、子どもたちや教職員、保護者や地域の人が作詞したものをそのまま使うか、プロが補作をする。そして、作曲はプロに依頼するかノンプロの人がつくったものをプロが補作するという方法があるかと思えます。また一般公募をかけて、応募されたものをプロに依頼して補作してもらうという方法もあります。</p>

	<p>それから、校章については、一般公募するとたくさんの応募があると思われるので、選択するにあたってのプロセスを考える必要がありますね。</p>
会長	<p>校歌の歌詞については子どもたちがつくったものをプロが補作するとか、作曲はプロに依頼するとか、いろいろなアイデアが出ました。そういうことでも結構ですので、ご意見いただければと思います。</p>
委員	<p>私は校歌が作られた年代に育ったものですから、私はこういう内容でいいんじゃないかと思います。永福小が60周年を迎えましたが、その流れがちょうどこの歌にも入っているように思います。</p>
委員	<p>私はコミュニケーションマークを子どもたちから公募してつくって、それをいろんなところで活用していくのがいいと思います。子どもたちがつくったものをプロに手直ししてもらうにしても、基本的には、子どもたちの公募でコミュニケーションマークをつかって、校章は今の永福小学校の校章のままでよろしいんじゃないかと思います。</p> <p>校歌を今の状況で作ったとしても、結局、何十年後には昔の話になってしまうのではないのでしょうか。今の校歌を残しておくのも、日本を感じる上でいいのかなという思いもあります。だから、思い切って第1校歌と第2校歌として残すというのはいかがでしょうか。難しいなとは思いますが、それも1つの方法ではないかなと思います。</p>
委員	<p>すごく単純ですが、永南小学校の校章の中に「永」という字だけ残したらどうでしょうか。それが一番簡単なと。</p> <p>校歌については、永福小学校と永福南小学校の作成時期が30年ぐらいしか違わないのに、30年違うとこんなに言葉遣いが違うものなんだなと思いました。そして永福南小の子どもたちが永福小学校の校歌を受け入れるまで時間がかかると思います。私も自分が育った小学校は永福小学校みたいに古い学校だったので、古い言葉を使っていたのでなじみがあるんですが、やはり今の永福の地域にげんげ摘みができるところが本当にあったらこのままでいいんですが、ちょっと違和感があるかなと思うので、新しくしたほうがいいと思います。</p>
委員	<p>永福小学校のピオトープ応援隊は、昔の武蔵野の名残を残そうと思って、植物の種や雑草とかを、大事に保管しているんですね。</p> <p>この歌のイメージを大切に活動しているピオトープ応援隊にとっては、この校歌は指針なんです。この校歌があるからこそ自分たちで、古いものをきちんと残していこうとしているのがピオトープ応援隊なんです。そしてこの校歌は実は永福小学校を支えている人たちにとっても指針であることを皆さんに理解していただきたいと思います。</p> <p>それから、私がある中学校の周年行事に行ったときに知ったのですが、生徒の作文からことばを抜粋して歌をつくったのです。その歌にボランティアの方が曲をつけて、それを「みんなの歌」のような感じで歌っているのです。コミュニケ</p>

	<p>ーションマークのような活用もできるんじゃないかなと思います。どうしてもというのだったら、第1校歌、第2校歌でこのまま残してもいいんじゃないかなという気持ちが私はします。</p>
会長	<p>今のご意見としては、第1校歌、第2校歌を残すというのと、子どもたちの作文からことばを抜粋して、それに曲をつけていくという考え方もあるということですね。</p>
委員	<p>先ほど言葉の違いというお話が出ていましたけれども、この言葉の違いというのは校歌をつくった人とか、思いというか、そういうものがたくさん入ってくるわけですね。校長がつくった校歌、有名な作詞家がつくった校歌、それぞれにいいところがあると思います。</p> <p>私は、永福南小学校より永福小学校のほうが自然になじめる校歌ですね。私にどちらをとるかと言われると、やはり永福小学校のほうが、子どもたちの環境とか、ビオトープの環境に非常になじんでいるなという感じですね。</p> <p>校章も、みんなで親しめるようなもの、またはコミュニケーションマークで考えていってもいいんじゃないかと思います。</p> <p>永福南小学校の校章は懐かしい感じがしますが、永福小学校の校章も全体から見るとすごくすっきりしていていいなと思います。</p> <p>どちらとも言えないので、子どもたちから募集してみるのもいいんじゃないかと思います。</p>
委員	<p>ポイントは、校歌にしても校章にしても、子どもたちが主体にならないといけないことです。子どもたちが新しい学校をつくるときに参画したという気持ちになれるようなことをする必要があると思うのです。</p> <p>昔が懐かしいということもあるかもしれないけれども、新しい学校をつくるときに、子どもたちが全然関係なくて、昔の卒業生のことばかり主体になってはいけないのではないのでしょうか。主人公は今の在校生です。OBではないのですから。そここのところははき違えてはいけないと思います。</p>
会長	<p>子どもたちが参画できることが大事だということですね。</p>
委員	<p>校章については、変える、変えない、どちらにしてもコミュニケーションマークというのはすごくいい案だなと思いました。</p> <p>それから、校歌についてですが、永福南小学校の校歌は子どもたちがわかりやすい言葉でできていて、卒業式や入学式などで校歌を聞くと、一生懸命けなげに歌っている姿に感動します。本当は永福南小学校の校歌をなくしてほしくないという気持ちはあります。それと同じように、永福小学校の校歌をなくしてほしくないという気持ちがあるのもわかります。でもやはり子どもに新しい学校という意識を持ってもらうためには、何か新しいものをつくっていくのが大切かなと思いました。</p>
委員	<p>先ほどちょっと話が出た、古い校歌を残して第2校歌にするという意見には私</p>

	<p>は賛成できません。基本的には、校名は新しい「永福小学校」になるんです。新しい学校の名前の「永福小学校」なんだから、校章も校歌も新しくしたほうがいいと思います。そして、新しい「永福小学校」が生まれて、「これから発展していくんだ」という基本的なスタンスに立つことが大切だと思うんです。今までの校歌も無視するわけではなく、大事なので残すことはいいと思うんですけれども、新しい校歌と新しい校章をつくったほうが基本理念に沿うんじゃないでしょうか。私が校章を子どもたちでと言ったのは、公募範囲を広げすぎてしまうよりは、両方の学校の子どもたちにまず原案を書いてもらって、それを協議会で検討したりプロに補正してもらったほうがいいんじゃないかということです。</p>
委員	<p>新たな永福小学校ということは、25年度は第1回入学式ということになるのでしょうか。</p>
学校適正配置 担当係長	<p>他自治体でも考え方はいろいろな例があります。統合校で校名は変わらないけれども、当然、歴史は引き継いでいくわけです。統合年度を1年目とする例もあるし、そうでない例もあります。また、校長先生は第何代目なのかということもあると思うんです。学校によってやり方は本当にばらばらです。今後、協議会でどうするのかというのは考えていけばいいことじゃないかと思います。</p>
委員	<p>第1回とか初代とするのであれば、全部変えて新たにという考え方があります。プロに頼もうが何しようが、変えてしまったほうがいいのではという気持ちがあります。でも、もし第何代と続くのであれば、イメージは残しておけたらいいのかなという考え方ではいます。</p>
会長	<p>そうですね。意見としてはそういうようなことで、新しくするか、あるいは引き継いでいくかという部分での兼ね合いの問題ということですね。</p>
委員	<p>すごく両校の思いが詰まっているだけに、難しい問題だと感じます。私が個人的に思うのは、まず、校章についてですけれども、コミュニケーションマークを子どもたちの目につく場所に置いていただいて、子どもたちの意識を高めてもらうという意味で、コミュニケーションマークの活用は非常にいいなと思いました。</p> <p>今ある両校の校章については、このまま残したいというのがそれぞれの思いだと思います。私も永福小学校の校章がすごく好きなので、残していただけたらなというのが本音です。ですけれども、これは話し合いの中で決めていくべき内容だと思っています。</p> <p>校歌ですが、30年の歴史の違いを改めて感じました。今の子どもたちにとっては、この永福南小学校の内容のほうがしっくりくると思います。歌いやすいんだらうなという気もします。ですが、永福小学校においては60周年の歴史があるので、今、何でも新しくなっていくって、古いものは忘れ去られがちな世の中なので、例えば永福小学校のこの内容が子どもたちにとってはわからない、わかりづらくとも、そういうイメージ、昔のことをちょっと振り返るような校歌であってほしいと私は思っています。でも、新しい永福小学校となると、またこの考え方も</p>

	一からというところになるのではないかと思います。
委員	<p>永福小学校の校歌はとても新しい感じがしました。ああ、昔はこうだったんだというのが新鮮でしたし、ピオトープ応援隊のお話を聞いてすごく感動しました。なくなってから初めて大切だったことに気がつくこともあります。この自然の状態を大事にしながら、未来へ向けて、子どもたちが勉強していかなければいけないと感じました。この校歌を変えらるるとしても、そういう思いを入れていきたいなと思いました。</p>
会長	<p>では、ちょっと話を整理させていただこうかなと思います。</p> <p>まず、校章の件ですが、コミュニケーションマークという形で子どもたちが親しめるようなマークをつくって、の統合校の象徴という形で、子どもたちがそれにかかわっていくことが必要じゃないかという意見が出ていたかと思ひます。永福南小学校も永福小学校も、今は校章のみを使用していますが、コミュニケーションマークを作るとなると、それも1つの象徴になります。ただ、校章は校章として必要なものなので、その辺はきちんと考えていく必要があります。</p> <p>校歌についてはさまざまご意見が出ました。やはり今の環境を考えた形で歌詞を変えていく。そして、新たに校歌をつくっていく。それから、このままでいい。第1、第2校歌のような形で残していく。また新しくつくっていく上でも、子どもたちがそこに何らかの形でかかわれるような形にしていくことが必要だろうという、いろいろな意見が出てきました。</p> <p>今回は校章について絞ってお話をさせていただこうと思ひますけれども、よろしいですか。</p> <p>今まで事務局と話していた中で、校歌の作成に当たっては、プロの方に頼むにしても、ある程度こんなことを子どもたちが考えているので入れてくださいという形で要望するのは、そのイメージに限定されてしまうのでなかなかむずかしいということでした。ですので、歌詞について子どもたちがかかわっていくのはとても大事なことですけれども、そこをどう考えていくかということは難しい問題があると思ひます。校歌の作成期間は大体6カ月ぐらいが必要だということです。校歌を新しくする場合は、統合校の入学式に歌うために、練習期間も必要ですので、5月あたりには結論を出して概ね12月頃には完成する必要があります。決められたタイムテーブルがありますので、その辺はお考えいただければと思ひます。</p> <p>コミュニケーションマークにしても、子どもたちから図案を公募して、マークを正式に決定するまでには、多少プロによる補正が必要になるのである程度時間がかかります。新体育館のアリーナの床にコミュニケーションマークをつけるのであれば、さらに工事スケジュールとのからみが出てくると思ひます。</p>
学校適正配置 担当係長	<p>天沼小校歌は作詞が谷川俊太郎さんで、息子さんの谷川賢作さんが曲を書いてくれたのですが、あまりたくさんイメージを与えられ過ぎてしまうと、創作意欲</p>

	<p>がそがれるという話をされたそうです。ごくシンプルにということであれば大丈夫と思います。</p>
会長	<p>校歌については、そういうことも考慮しながら話し合いをしていかなければと思います。校章については、コミュニケーションマークに子どもたちをかかわらせるということも考えられます。でも、校章は校章で別に考える必要もあります。校章について皆さんのご意見をいただけますか。</p>
委員	<p>校章というのは、正式なときには使われるわけですよね。ですから、やはり学校の品格として余りいいかげんなものでもいけないと思います。遊びみたいにつくってしまって、後々困ったという例をどこかで見たことがあるんです。永福小の校章が変なものであれば、ほかのものに変えたらと思いますけれど、他校と比較してみても、とてもいいんじゃないかと思うので、正式に使う校章だったらこのままでいいのではないのでしょうか。一方、25年からは新しい「永福小学校」になるのであれば、全く違ったものを考えたほうがいいのかないかなという思いもあります。ただ、新しく考えて、すてきな、みんなが納得するような、いい校章ができるのかという懸念もありますが、色や何かもわかりませんが、この校章でもいいんじゃないかなとは思いますが。</p>
委員	<p>私の意見は、永福南小学校を支援する立場ということで、少数意見ですがけれども、申し上げたいと思います。</p> <p>まず、校名を決めるときに、今と同じ「永福小学校」ですが、その理念は「新たに」永福小学校とするということでしたよね。すると、ここで今と同じ永福小学校の校章を使ったとすると、深く考えない人は、「何だ、同じじゃないか」ということになるのではないのでしょうか。基本的に理念が違ってきているんですから、校章も新しく考える必要があると思います。そうしなければ、永福南小学校の子どもたち、親、またそれを取り巻く地域の方に、ここで考えているものが伝わらないと思います。結論として、新しい校章を考えた方がいいというのが私の意見です。</p>
委員	<p>ちょっと強い言葉になってしまうんですけども、統合協議会ニュースを見て、「校名は永福小学校なんだ」というご意見をPTAではいただいています。それから、「杉並区は最初から吸収と言ってくれたほうがよかった」みたいにはっきりおっしゃる方もいらっしゃるので、新しいというのを強調するためにも、新しくしたほうがいいんじゃないかなと思います。</p>
委員	<p>今、冗談半分で、両校の校章をクロスして、合わせたようなものがないかと隣の方と話していたんです。できるならそれが一番いいと思います。でも、新しい学校の学校目標を私たちは一所懸命話し合いましたよね。それをあらわすような校章を何かイメージできればいいかなと思うので、本来は両方の校章のイメージが合わさった校章が新しい学校の目標にマッチしたものにできれば一番いいと思います。</p>



	<p>これはちょっと難しいのでプロに頼んだほうがいいのか、私たちがああでもない、こうでもない、と議論していった方がいいのか、方法はちょっとわかりません。やはり皆さん、統合ということですね。私も永福小学校に子どもを3人入れて、今でもかかわりがあるので、永福小学校はすごく離れがたいところがあります。しかしその思いは永福南小学校の方もやっぱり同じだと思うので、統合とをイメージするのか、全く新しい学校というのをイメージするのかとなれば「ああ、統合なんだな」と思ったほうが地域の方はわかりやすいのではないのでしょうか。</p>
会長	<p>統合したという証となるということですね。</p>
委員	<p>統合したことを広く皆さんに意識してもらうためにコミュニケーションマークを新しくつくるとのことだと思えますね。それですごく統合が意識されるのではないかと思います。校章については、校名が永福小学校ですし、永福小学校の校章がデザイン的にもすごくよくできていると思います。校章が変わるとなると、校歌が変わるよりもまた膨大な経費がかかるかと思うので、校章についてはこのままで、コミュニケーションマークこそ大々的に「統合します」ということを宣伝すれば、みんなで考えるという意識がすごく広まるというか、高まるのではないかと思います。</p>
委員	<p>天沼小学校の校章を見て、以前の校章はもうないんだなと思い、本当に新しい学校をつくり上げたというイメージを持ちました。</p> <p>委員がおっしゃったように学校づくりのときのテーマと合わせた校章になると、すごく校章に愛着がわくし、学校の目標にもマッチしていいと思います。</p>
委員	<p>個人的には、委員が言ったように、25年度が第1年になるのか、60何年になるのかが、考え方の分岐点だと思います。60何年目になるのだったら、永福小学校の校章のままでコミュニケーションマークを作ればいいと思うけれど、もし1年目になるのだったら、やっぱりゼロから作り始めたほうがいいと思うので、どちらの議論から先にやるべきかわかりません。永福南小学校としては1年になってほしいけれども、地域的には永福なので継続してもいいかなとか、いろいろ複雑な思いがあります。</p>
会長	<p>わかりました。歴史の考え方の問題ですね。その問題が絡んでくるということですね。</p>
委員	<p>創立60何年というのだったら、つながってもいいかなと思うし、創立初年度となったら、ゼロからもう一回やり直してほしいと思います。</p>
会長	<p>その辺の議論もやっぱりしていかなくてはいいだろうとは思いますが、とりあえず歴史のことについてはどういう形で話をしていくかを、この後、事務局とまた協議させていただいて、また別にその話し合いの場を設けていきたいなと思っています。あと、校章についてはいかがでしょうか。</p>
教育改革担当	<p>委員は校章も校歌も変えるべきだという意見でしたが、歴史のほうはどうお考</p>

部長	えですか。
委員	<p>確かに60年という歴史はありますけれども、校名を決めたときの基本的な考え方は新しい学校、新しくスタートする学校ということで、その学校の名前が「永福小学校」という名前になったという経緯でした。歴史のことまでは考えていなかったんですけども、私はそういう基本的な考え方でこれから対応していったほうがいいと思います。コミュニケーションマークをつくって、校章はこのまま引き継いでいってしまうとしたら、幾ら新しい学校と言っても、世間はそうとってくれないと思います。協議会内だけの合意ではなく、基本的には世間に納得してもらわなくてはいけないのではないのでしょうか。</p> <p>コミュニケーションマークも大事かもしれないけれど、校章はきちっと決めたほうがいいと思います。校章を変えないならば、新しい学校なんて言わないで、統合じゃなくて吸収だよと言ったほうがはっきりしていると思います。そうすれば第1回卒業生じゃなくて、第60何回の卒業生になるんですよ。同じ永福小学校でも統合した後の平成25年度の卒業生は、第1回永福小学校の卒業生なんです。統合なら第1回ですよ。基本的なことをやらないとだめです。</p> <p>あと参考のために、天沼小学校は平成20年6月12日に開校して、創立記念日が6月12日になっていますが、平成21年3月に卒業したときはどういう表現でやっているのかも参考のために調べておいていただければと思います。第1回なのか、一方を継続しているのか。でも、あくまでも私は、新しい学校ならばそれを主張しないとだめだと思うのです。</p>
学校適正配置 担当係長	<p>ちなみに、他自治体でも統合校の歴史の考え方は苦慮するようです。結論もさまざまです。歴史は捨てがたいので、引き継ごうよというところもあります。</p>
委員	<p>そういう考え方もあると思いますが、私たちが校名を永福小学校と決めた経緯があるはずですよ。考え方は統一すべきです。新しい学校というのでないならそのまま引き継いでもいいですよ。永福小学校は60年の歴史のある永福小学校なんですよと。でもいろいろ検討してきた経緯があるじゃないですか、新しい永福小学校だと。</p>
委員	<p>永福南小学校側は大多数その意見だと思います。多数決をすると負けてしまうかも知れませんが。</p>
委員	<p>どこの学校でもそうかもしれませんが、永福小学校だって卒業生が支えてくれているものがあるんです。それが学校支援本部であり、地域コミュニティなのです。永福小学校の図書室やビオトープ周りがきれいになったのは卒業生や地域の人たちの力です。理科の実験教室もそうです。いろいろな人たちが先生として、手伝ってくれたからできるんです。放課後子ども教室も校庭開放に関しても、地域の周りの人たちのバックアップがあるのです。</p> <p>今度、永福小学校は人材バンクをつくったんですけども、そこに登録してくれる人たちが今後の状況によっては、もうやめていくとか手伝わない人たちが出</p>

	<p>てくるんです、だから、きれいごとだけで進めていくと、地域の学校、地域のコミュニティが崩壊します。私はその危機感を感じているし、町の人たちの声はしらっとしています。お金ばかりかけてって。学校をつくったのはだれ、区じゃないか、それでまたお金をかけて統合してって。この区の財政難のときにその辺も考えていかないと、地域の人たちはみんな学校にそっぽを向いて、学校の子もたちをみんなで育てていこうとはしないような気がします。それを私たちももう一度考えて、とにかく子どもたちのためのことを考えないといけないことだと私は感じています。</p>
委員	<p>離れていく人もいると思います。永福南小学校の親父の会でも、新しい学校になっちゃったらもう関係ないという人がいて、状況は今の話と似ていると思います。でも、卒業生の方は年度が第何回と変わっても永福小学校を愛しているし、きっと変わらないと思うんですね。永福小学校だけじゃなくて、この辺の地域の人たちもやっぱり子どもたちを育てていかないといい気持ちがないといけません。また新しい人材も発掘できると思うし、基本はみんなでやることですよね。いろいろな状況を乗り越えてそうやってほしいのですが、きっと引き続き協力してくれる人はいると思います。</p>
会長	<p>歴史のほうの話に移ってきていますが、その辺も広げて話をさせていただいても結構ですので。</p>
委員	<p>具体的にどうなるかはわかりませんが、永南小学校の親父の会で、もう既に子どもが卒業してしまった人たちの中には、統合しても地域の子もたちだから、校地が永福小学校に移行しても、引き続き支援をしていきたいと言っている人を何人が知っています。永南小学校から永福小学校に移行しても支援したいと思っているOBの人はいると思います。</p>
会長	<p>地域の学校としてこれからもかかわっていこうということですよ 校章・校歌についていただいたご意見は次回までに整理して、また、話をしていきたいと思います。歴史についてはどうでしょうか。意見を出していただければと思うのですが。</p>
委員	<p>「創立記念日」をどうするかということも問題の一つです。今の永福小学校のまま5月18日で引き継いでいってしまうと、「何だ」と言うことになります。永福南小学校の6月2日でもおかしいですし、新しい学校だから4月1日で行くのか、どうするのか。</p>
委員	<p>両校とも、歴史は20年、60年、あるわけです。これは絶対に消せないわけです。これは厳然としてあったのだし、校章だって、校歌だって今現在もあり、これからも残るわけです。もし永福小学校が新しい校歌をつくって、卒業生はみんな「春は野原にげんげ摘み」を歌いますよ。私だって、60才になっちゃって何も見なくなっちゃ歌えるんですから。それだけ卒業生には校歌に思い入れがあるんです。でもそこは卒業生に任せばいいのであって、我々はやっぱり現在の永</p>

	<p>福小学校の子どもたちのことを考えればよいと思うのです。歴史ということを考えても。</p> <p>間違えちゃいけないのは、卒業生のために我々は今会議しているのではないんです。現在の子どもたちのために会議をしているということです。現在の子どもたちのことを考えましょう。さっきお話しした1年生から4年生までは校章をつくって、5年生から6年生は校歌をつくるという提案は、そういう意味を込めて言ったつもりです。現在の子どもたちのことを考えて議論しましょう。</p> <p>だから、新たにと言うのであれば新たに考えればよいんだし、それが現在の子どもたちに一番フィットするならそれでいいし、現在の子どもたちにフィットしなくて、歴史を重んじなければいけないと言うんだったら、歴史のことも考えればよいんです。今の子どもたちのことを考えていろいろ考えましょう。</p>
委員	<p>誤解のないように言うと、さっき言ったのは、私はこうやって学校を支援していく立場なので、今の子どもたちの教育内容を充実させるためには、支援してくれる人材がなくては、とても子どもたちを育てることができないということです。助けてくれる人たちが必要で、その人材確保がどれだけ大変で、世間がこれでいいと納得してくれることが一番大事ということも踏まえて話し合いをしていただきたいという話をしているだけです。</p>
委員	<p>私も登録していますが、やめるつもりはないですから。</p>
委員	<p>お願いいたします。</p>
会長	<p>教育目標等をつくったときに討議したように、地域とともに創る、地域コミュニティに支えられた学校であるということは大原則です。恐らく今、皆様は、地域の学校としてのかかわりを大切にしていきたいというスタンスで発言されたのだと思います。杉並区は地域との連携・協働を非常に大事にしていますから、そういう意味で統合新校は杉並区の教育ビジョンの方向性にマッチングした学校になってくるだろうなと思っています。</p>
委員	<p>私は今、子どもが二人永福小学校に通っています。息子や娘の目線に下がって考えてみると、人数的には永福小学校の在校生が永福南小学校の皆さんをお迎えするという形になると思います。</p> <p>「今年から僕たちの1年目が始まるね」という意味で、まさに新しい永福小学校をつくるという意識づけが必要だと思います。60何年の歴史を消すということではなく、新しい1年目という考え方に基づいた校歌・校章の話し合いができれば、子どもたちの意識がまず変わり、仲良くやっていけるのではないかという気がします。</p>
会長	<p>60年にするか、1年にするかということではなくて、子どもにとってどうなのか、子どもにとってどういう形でこれから永福小学校が進んでいけばいいのかという、そういうことから考えていきたいと思いますということですね。気持ちとしては新たに始まるけれどもということですね。</p>

	<p>では、今後の進め方ですが、今まで意見を出していただきましたが、それを事務局で整理し、次回にお示しして、そこからまた話をしていくという進め方でよろしいですか。</p> <p>簡単に概略をまとめますので、そのような視点で次回ご提案させていただこうかと思っています。ご意見がありましたらお願いします</p> <p>校歌につきましては、変えるという考え。その変え方については、今の様子、今の環境に応じたような歌詞にしていくという考え方が1つ目。あるいは、もっと昔のイメージを持ちながら、こうあるべきだというようなあるべき姿、昔の姿をもう一度振り返りながら今があるんだよという歌詞にしていくというのが2つ目。</p> <p>そして、その変え方の具体的な方策としては、子どもたちの意見をいろいろ取り入れながら曲づくりや詞づくりをする。あるいは、幾つかイメージを出して、そこにプロが補作をしたり、あるいは曲をつけたりということ。あるいは、全部プロにお願いをするという考え方。</p> <p>それから、第1校歌、第2校歌という形も出ていました。そして、このままの校歌でいいという話も出ていました。大体そのような話だったように思うのですが、校歌についていただいたご意見は大まかにその3つでよろしいでしょうか。</p> <p>校章については、コミュニケーションマークをつくって、校章はほとんど頻度的には少ないので、今の永福の学校校章のままにしていく。あるいは、新しい校章をつくって、コミュニケーションマークもつくっていく。あるいは、新しい校章をつくるのならコミュニケーションマークは要らないだろうという話もあったかと思っています。いかがでしょうか。</p> <p>それから、歴史については、歴史は新たに始めていく。あるいは、そのまま地域の歴史として引き継いでいく。</p> <p>この校歌・校章・歴史3つ全部を総括していく部分については、いわゆる子どもの立場に立って、どういう形が一番望ましいのかという形で今後考えて議論をしていくことが必要じゃないかというご意見だったと思うんですけども、いかがでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p> <p>では、次回は本日出された意見を集約して、討議を進めていく形にしたいと思えます。</p>
委員	<p>コミュニケーションマークについて、今、条件つきでつくるという話になっているのですが、校章とは別に1つつくるとするのはいかがでしょうか。</p> <p>校章をつくる、つくらないに関わらず、コミュニケーションマークはつくったほうがいいんじゃないかという視点を1つ加えたらどうでしょうか。</p>
会長	<p>今新たに意見がありましたけれども、先ほどコミュニケーションマークを象徴とするという話もありましたので、コミュニケーションマークについてのご意見</p>

	は何かほかにありますか。
委員	今の流れだと、決定しちゃったような雰囲気ですが、別に決をとっているわけではないので、もう一回それは決め直したほうがいいと思います。
委員	コミュニケーションマークをつくるかつからないか、もう一回話をしたほうがいいような気がします。
会長	わかりました。では、コミュニケーションマークだけに絞った視点も追加して、出された意見をもとにしながら、今回はそれぞれについてもう少し詰めていく進め方にしようと思います。よろしいでしょうか。(異議なし) では、その他で何かありますでしょうか。
委員	永福南小学校と永福小学校のPTAからご報告があります。 1月16日(月曜日)永福小学校PTA室において、PTA統合準備委員会が行われました。主に各学校、両校のPTAの会則の照らし合わせなどを行いました。また、1月22日(日曜日)永福南小学校体育館にてソフトバレーボール交流会を行いました。両校合わせて60名近くの方がご参加いただき、けが人もなく、非常に寒かったんですが、盛り上がって楽しい時間を過ごすことができました。 2月25日には永福南小学校で、「つぼみスクール」という交流会を行う予定です。
会長	この間の交流会は60名ぐらい集まって、盛り上がっていましたね。 PTA関係の交流も着々と進めていただいています。次に副校長先生から教育活動の交流等について、お願いします。
永福小副校長	1年生の教育課程の中で「昔遊び」というのがあり、その中で両校の子どもたちの交流を明日実施予定でしたが、インフルエンザによる学級閉鎖が出たため、延期になりました。 交流の内容は、両校が育てている花、永南小学校はプリムラ、永福小学校はパンジーを、お互いに持ち寄って、交換する予定でした。子どもたちは何回か交流する中で、本当に楽しく活動ができるようになってきています。 今、来年度教育課程の編成を行っています。両校の教務主任が連絡を取り合い、行事はもちろんのこと、教育の学習内容についてもある程度合わせていこうと話合っています。学習だけではなくて生活面に関しても、例えば永福小学校ではあいさつを大事にしている、じゃ、両校でそういうものも一緒にやっっていこうということも話を進めています。新しい教育課程は3月にできますので、お示ししていきたいと思います。 来年度はもっと子どもたちの交流を密にしていき、スムーズに一緒に進んでいければと思います。
会長	何かご質問等がありますでしょうか。よろしいですか。(なし) それでは、次回の日程を決めたいと思います。

	(日程調整)
会長	<p>今回は2月17日(金曜日)10時から永福南小学校で行います。 では、最後に副会長からお話しさせていただきます。</p>
副会長	<p>最近、永福小学校の子どもたちが私にあいさつするようになったんです。「おはようございます」って。子どもたちは私の名前を知らなくても、私がしょっちゅう校内を歩いていますので、「これは永福南小学校の誰かなんだ」となって、「校長先生だ」という話をしているみたいです。うれしく感じています。子どもたちが少しづついろいろな交流を通して、顔が合って、あいさつをすると、相手の気持ちや、今度こんな声をかけてあげようかなというのが進んでいくのかなと思っています。</p> <p>本日の話し合いも、子どもたちのことを考えるということが一番基本ベースになっていて、校長として本当にありがたいなと思っています。お互いのさまざまな気持ちとか、個が持っている気持ちとかはそれぞれにあると思います。お互い100%納得できるとはいかないと思いますが、それぞれ詰め寄りながらいい方向にできたらと思っています。今後ともどうぞよろしく願いいたします。</p>
会長	<p>では、今日はありがとうございました。またよろしく願いいたします。</p>